

# 明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ

第75号 平成21年6月発行

## ○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



## 毎年恒例 竹の子まつりが開催（6月7日）

- ・みんな！ 竹林広場に集まれ！！
- ・風と土の会が環境大臣表彰を受賞！！

## ○みんな！ 竹林広場に集まれ！！

6月7日（日）に、長良川中川原の竹林広場においてボランティア「風と土の会」主催の竹の子まつりが開催されました。

竹は毎年たくさん生えてくるため、**継続的な伐採管理が必要不可欠**ですが、風と土の会の皆さんが定期的に整備を行っている竹林は、すばらしい美林となっています。

また、ただ間伐整備だけでは、活動に広がりが出ませんが、風と土の会では、**伐採した竹の利用、集う人々の楽しみまでをコーディネート**して、竹林のすばらしさ、楽しさを多くの人々伝える活動に取り組んでいます。

この日も竹林広場では、多くの来場者が竹馬を楽しんだり、竹細工に取り組んで、竹の魅力を体験していました。日頃、あまり竹に触れる機会がない者から見ると、竹の用途の広さにはあらためて驚かされます。



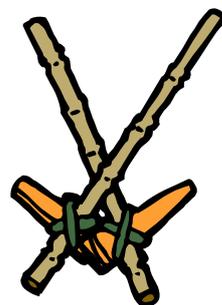
竹の子まつりが開催されました



子どもたちは竹馬に挑戦！！



たくさんの方が竹細工を作りました





竹林整備で伐採された竹は、竹炭として甦ります。竹炭は、脱臭効果をはじめ、飾り付け次第で、芸術品としても見る事ができます。

## ○風と土の会が環境大臣表彰を受賞！！

ボランティア「風と土の会」は12年間に亘り継続してきた活動が認められ、「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰（自然ふれあい部門）を受賞しました。荒れ果てた竹藪を地道な間伐整備の継続で竹林公園に甦らせたこと、小中学生をはじめ多くの市民に対して、環境学習や竹林活用イベントを提供したこと、竹の利用促進を啓発し循環型社会構築に貢献したことなど、多様な活動内容が評価された結果です。

これからも、“市民が主役の自然環境活動”のトップランナーとして、同会の活躍に期待しています！

## ○おわりに

今年の竹の子まつりでは、地球温暖化に関する内容や、電気の使用に関する知識など、今、私たちが直面している様々な問題を考えるクイズラリーが会場全体を使って行われました。

一問一問がなかなか難しい問題でしたが、参加者の皆さんは、悩みながらも真剣に考えていました。最後までクリアした参加者には、風と土の会名物の青竹で炊いた「タケノコごはん」が振舞われました。これも、この祭りの大きな魅力の一つですね。



細江岐阜市長も会場を訪れ、参加者と共に、竹の子まつりを楽しみました。



竹林広場全体を使って、環境に関するクイズラリーが開催されました。



現地でとれたタケノコの炊き込みごはんが来場者に振る舞われました。本当に美味しいですね。

## 岐阜市自然ふれあい活動に関する問い合わせ

岐阜市 自然共生部 自然環境課 担当：吉村

TEL：058-265-4141（内線：6451） FAX：058-267-1374

E-mail：shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市の自然のポータルサイト「ぎふネイチャーネット」

<http://www.gifu-nature.net/>

自然環境課ホームページ：http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html